2026年度エラスムスプラスプログラムによる
アレクサンドル・イワン・クザ大学（ルーマニア）への
大学間協定に基づく短期研修（工学・物理）留学派遣学生募集要項

本学と大学間協定を結ぶ、アレクサンドル・イワン・クザ大学（ルーマニア）より、エラスムスプラスプログラムによる、留学生受入募集の案内がありました。**同プログラムの派遣学生は、奨学金及び渡航支援金などの助成が受けられます。**

上記のことについて、下記のとおり募集します。

記

1　エラスムスプラスプログラムによる助成内容

奨学金：合計 3388 EUR

※内訳　800 EUR（月額）+前後移動日の日当 53 ユーロ+渡航費 1735 EUR

2　概　　要

大学間協定に基づく留学は、本学が海外の大学と締結した協定の「学生交流の覚書」に基づいて、本学の学生を派遣する制度です。派遣先大学での自身の専攻分野、又は興味のある分野の学問の学修、研究室活動（応募者が渡航先の大学で受入教員の承諾を得ている場合）に取り組みます。

3　対　　象

本学に在籍している正規の学部生または大学院生のうち、学業成績が優れ、健康で、かつ学習意欲のある者で、現地で研究室活動をおこなう者（分野：工学・物理）。

＊今回募集するのは、traineeship です。通常の交換留学とは異なり、授業履修はせず、受入れ教員の指導のもと、実践的活動を行います。

＊研究成果を求められるものではありません。

4　派遣先・派遣人数

派遣先：アレクサンドル・イワン・クザ大学（ルーマニア）　派遣人数：**2 名**

5　派遣期間

2027 年 2 月 15 日から 2027 年 6 月 20 日までのうち **2 か月間**

6　経　　費

大学間協定により授業料は不徴収です。授業料以外の雑費・宿舎費・生活費等及び渡航費等は自己負担となります。ただし、大学によっては授業料不徴収で受講できる授業・単位数に制限があり、それを越えた場合、その分の授業料は自己負担となります。

＊上記の助成を受けて渡航・生活をすることになりますので、助成の範囲を越えた分は自己負担です。

7　応募資格について

「3　対象」に記載した者で次の①及び②の要件を満たす者が応募できます。

① 応募時点での累積 GPA 値が２．０以上であること

② CEFR B1 以上の語学力を有するもの

TOEFL iBT 42 以上・TOEFL ITP 440 以上・TOEIC L&R/TOEIC S&W 1150 以上
TOEIC L&R 550 以上・IELTS 4.0 以上・英検準 1 級以上等。

8　応募方法及び申込先

Step.1：参加意思表示を以下のフォームに入力する。

https://forms.cloud.microsoft/r/JCiMMCEgpc

フォーム入力期限：11 月 6 日 17：00　※厳守

※上記時間以降の申込は受け付けません。

※上記フォームを入力した方のみ Step.3 の申込を受け付けます。参加を希望する学生は、必ず期限までにフォームへの入力を完了してください。

Step.2：担当教員による説明を受ける。（上記フォーム登録者のみ）

フォームへの入力を国際課で確認後個別に対応

Step.3：以下の応募書類を所定の申込先へ提出する。

応募書類：①派遣希望調書　※PC で入力してください
②成績通知書（成績証明書ではなく、通知書を提出してください）
③語学証明書またはスコアレポートの写し
④指導教員の所見

申　込　先：**国際課国際交流推進係（静岡）[共通教育Ａ棟４Ｆ]**
浜松学生支援課留学生係（浜松）[S-port1F]

書類提出期間：11 月 9 日（月）～11 月 27 日（金）17：00　※厳守

派遣希望調書の「国際交流委員会委員氏名、確認印」の欄には、所属学部の国際交流委員等の署名・押印が必要です。委員等の先生方へは、事前に電話かメールでアポイントメントを取ってから訪問してください。なお、諸事情により応募期限までに署名・押印をいただけない場合は、委員にメールで了解を得てください。そのメール文は、印刷して他の応募書類と一緒に提出してください。

【令和 8 年度国際交流委員等】

学　部　名	教　員　名	連　絡　先
情報学部	増澤 智昭	(053-478-1347 masuzawa.tomoaki@shizuoka.ac.jp)
理学部	LEGRAND Julien	(054-238-4797 legrand.julien@@shizuoka.ac.jp)
工学部	益子 岳史	(053-478-1608 mashiko.takashi@shizuoka.ac.jp)
グルーバル共創科学部	チョチョル明子	(054-238-3717 chochol.akiko.a@shizuoka.ac.jp)
創造科学技術大学院	李 洪譜	(053-478-1617 ri.kofu@shizuoka.ac.jp)
光医工学研究科	青木 徹	(053-478-1321 aoki.toru@shizuoka.ac.jp)

※上記に記載のない部局の学生は国際課までお問い合わせください。
※応募書類に不備、疑義等ありましたら国際課から確認の連絡をいたします。

調書入手先：国際連携推進機構ＨＰ　留学の流れ「Ⅱ.応募/選考面接」
https://www.suoic.shizuoka.ac.jp/student/flow-to-study-abroad/

9　選考方法と派遣先の決定

書類及び面接により選考を行った後、所定の手続きを経て、派遣先大学からの入学許可が得られることにより最終決定となります。

面接日：**令和 8 年 12 月 3 日（木）（予定）**

10　そ の 他

（1）本件に関する連絡事項は、原則として申請書に記載したメール宛に連絡するので通知を見逃さないでください。また、返信が必要な場合は速やかに返信してください。

（2）事前に、留学フェア等の説明会へ参加するとともに国際連携推進機構 HP 等を活用して入念な情報収集を行うこと。また、保護者の方や指導教員、各学部の国際交流委員等、国際連携推進機構の担当教員及び国際課へ相談し、自身の意志をよく固めたうえで応募すること。

（3）本学が実施する**事前研修（交換留学派遣前ガイダンス、海外渡航危機管理ガイダンス）及び事後研修には必ず参加してください。**また、本学が行う各種留学効果の測定や、後輩学生に対するアドバイス等の事後活動にも積極的に参加してください。

（4）「8　応募方法及び申込先」に記載した国際連携推進機構ＨＰ「留学の流れ」を参考に、留学に際して発生する本学、留学先、査証申請等の手続は自らの責任により行ってください。

（5）受入決定後、犯罪・トラブル等不測の事態に備えるため、留学中は賠償責任付きの海外旅行保険及び日本エマージェンシーアシスタンス株式会社が提供する OSSMA Plus（**O**verseas **S**tudents **S**afety **M**anagement **A**ssistance Plus）に必ず加入してください。OSSMA Plus のサービスについては以下のページを参照してください。

国際連携推進機構ＨＰ 海外留学前の手続き　「OSSMA Plus について」

https://www.suoic.shizuoka.ac.jp/student/procedures-before-studying-abroad/

（6）帰国後は留学経験者として本学の留学推進活動に可能な限りご協力願います。

（7）**留学中の学籍に関する手続きについては、所属学部の学務係等で行ってください。**大学間協定に基づく留学の場合、学籍は【留学】となります。

【留　学】

留学中は、静岡大学へ授業料を納めることで、留学先大学の授業料が免除となります。また、留学期間は卒業に必要な在学期間として算入されます。標準修業年限（学部課程は４年間、修士課程は２年間、博士課程は３年間）での卒業を希望する場合は、留学前後に十分な必要単位数を修得するとともに、留学先で修得する単位を所属学部においてスムーズに認定することができるよう、所属学部の学務係等で確認するとともに、留学先の履修科目等について入念な調査を行ってください。

※学部学科によっては、留学により標準修業年限での卒業が難しくなる場合があるため、事前に所属学部の学務係等へ相談すること。

（８）ＨＰ、ＳＮＳフォロー等のお願い

海外留学を目指す学生のみなさんのために国際連携推進機構 HP、Facebook、公式 LINE 等で留学に関するイベント及び必要な情報を随時更新しています。海外留学に興味がある方はぜひフォロー等していただき、学習計画にお役立てください。

国際連携推進機構 HP

公式 LINE

公式 Instagram

STUDY_ABROAD_SHIZUDAI

問い合せ先
国際課　国際交流推進係［共通教育Ａ棟４Ｆ（静岡）］
電話　：０５４－２３８－４４５７
メール：outbound@adb.shizuoka.ac.jp

担当教員：松田紀子先生
メール：matsuda.noriko@shizuoka.ac.jp